

学ぶことをやめれば、人間であることをやめる。

生きることは学ぶこと、学ぶことは育つことである。

むの たけじ
詞集「たいまつ」より

ゴールデンウィークを無駄に過ごさないために 2/4

特集 受験準備のスタートを切ろう

学力アップに全力投球！！
入りたい高校・学科を目指して！！

ポイント1

受験勉強は基礎・基本固めから

ポイント2

1, 2年の学習内容の総復習を

◆夏休みまでは、徹底して基礎・基本の学力固めに取り組むこと。

① 1・2年生の教科書・問題集・参考書を活用して基礎・基本事項をチェック（確認）すること。＜6月18日の校内学力診断テスト結果を活用すること＞

② 1年生からの定期テストを保存している生徒は、それらをもう一度やってみよう。
（先生達が作ったテストは基礎・基本の宝庫だ！）

6月18日までに必ず！

◆具体的な一例を言えば・・・

① ・社会ならもう一度、重要事項にマーカーでアンダーラインを引ながら、教科書を熟読する。整理（まとめ）ノートを作るのもGood
・社会は「点取り教科」と俗に言われている。点数が稼ぎやすいという意味。
・公民は授業の完全理解で受験対策を。 ※最近、思考力が試される問題も多いけどね

② ・英語も教科書を熟読して、単語と基本文型を何度も何度も繰り返し、紙に書きながら、声に出して完璧に覚えていこう。
・単語カードや基本文型カード・慣用句カードなどをつくるのもいいかもね。
・英語が苦手な生徒は教科担任の先生にアドバイスをもらおう。

③ ・国語は、天声人語（朝日新聞）・余録（毎日新聞）・社説等を欠かさず毎日読むこと。
知らない漢字や語句が出来たら、その都度確認して覚えていこう。1年間続けられれば、文章読解力対策や作文対策にもなっている。

※新聞を購読していない家庭もあるかも

・多方面の知識（政治・経済・環境問題など）も得られているだろうし、文章の組み立て方、書き方なども身に付くだろう。
・今日は何分何秒で読めたかタイムをあげていくのもおもしろい。

④ ・数学は、やはり基礎・基本演習だろう。1, 2年で使っていた問題集を再利用して基本問題だけを全単元やっていこう。
・一番いいのは、学校で配布された問題集をもう一度やり直すのがいい。
・次は家の机の前にある、買っただけ、やりっぱなしの問題集〔失礼〕の再利用。
・もし新しく購入するのなら、なるべく薄いページ数の少ない基本問題のみのものを買うこと。基礎と応用がある問題集なら、まず基礎だけを一通り最後までやろう。
それから応用を・・・

⑤ ・理科は、教科書や学校で配布された資料集や問題集で単元別に基礎・基本項目を完全理解していくこと。
・理科の場合、特に過去の定期テストのやり直しが効果的でおすすめ。

◆これらのことを夏休み前までには、必ず一通りはやること！！

「数学の基礎基本問題集を一冊やりおえた！」「地理・歴史の整理ノートを作り上げた！」「1, 2年の基本文型は、すべて覚えた！」・・・など、具体的に『動いた』生徒だけが不安を取りのぞけ、その自信と共に新たなステップアップに挑戦できる。

◆9月の総体以降（引退してから）、どれだけ学力アップがはかれるかは、すべて1学期のこの基礎学力強化にかかっている。

毎年の卒業生の中には12月の私学決定懇談会で現実（入試の厳しさ）を見せつけられ、やっとスタートをきる生徒が何人もいる。気づき努力をすることは大切だが遅すぎる。12月になってから「9月・11月の実力テストをもっとガンバッテおけば」と後悔してはじまらないからね。

9月11月の校内実力テストは、私学受験本番だと思え！！